

ヴェリタスⅡー スライド・口頭発表 ルーブリッカー

基準 (点数)	技能 (スライド作成)	知識・理解 (発表態度) ※発表時間;7分、質疑応答;約7分	思考・判断・表現 (質疑応答) ※科学的な質問が2問以上必ずされます。
A+ (4点)	(A)の基準を満たした上で、より統一感のあるスライドに仕上がっている。 ※アクセントカラー、文字の大きさや色(背景色、文字の基本色、メインの色、強調の色の4色が目安)、明度、彩度等、意識的に統一して、(聴衆に思いやりのある)スライドを作ることができた。	(A)の基準を満たした上で、より聴衆を意識し、非常に聞き取りやすい発表をすることができた。 (声量、視線、姿勢等)	(A)の基準を満たした上で、科学的な質問に対して適切に答えることができた。
A (3点)	(B)の基準を満たした上で、以下のことが守られている。 ・フォントをそれぞれ統一している。 (見出し:○○、本文:△△) ・想定質問用のスライドを用意してある。 ・スライド番号を記載してある(○/△) ・図、表の記載方法が適切である。 (写真とグラフは図1、図2、というように表す。 写真1は✖)	(B)の基準を満たした上で、以下のことが守られている。 ・指示棒やポインタを適切に使用した。 (スライドの右側に立った場合は左手を使う等) ・スライドに重ならない等、聴衆を意識して発表することができた。 ・発表時間が、規定時間の±1分以内で発表をすることができた。(※6分以上8分以内)	・質問に対して適切に答えることができた (科学的な質問以外でも可能)
B (2点)	以下のことがすべて守られている。 ・1枚のスライドに1つの意味(項目;方法、結果、考察、結論など)のみが表させられている。 (結果と考察が混ざったスライドは✖) ・文字の大きさが適切である。 ・図、表を記載している。	・発表の際、班員全員がほぼ均等に発表した。 ・発表時間が、規定時間の±1分以内ではなかった。 (6分未満 or 8分を超えた)	・科学的な質問に対して、あいまいな回答になってしまった。 (高度な質問については除く) ・質問に対して、即座の対応ができなかった。 (質問された際、質問者に対して何も言わず、班員で相談し始めた等)
C (1点)	以下のいずれかが該当する。 ・(B)のことが守られていない。 ・アニメーションを入れている。 (実験の性質上、動画を挿入する必要がある場合は可能) ・提出期日を過ぎたが、2日以内である。	・メモを見て発表した。	・質問の意図を十分理解できておらず、適切な回答をすることができなかった。
C- (0点)	提出期日を3日以上過ぎている。	・口頭発表に不参加である。	・口頭発表に不参加である。

※スライドにおけるフォントの指定は特にないが、不適切なものもあるため、不安な場合は『研究レポートのルール』を参照すること。

※発表の際、班員の1人でもメモ(スマホ等も含む)を見たら、その班は全員『C』です。

※欠席者について;1人で後日発表するか、授業内の発表日を班の入れ替え等をして対応します。